

がん検診実施機関精度管理調査結果について

1 調査の目的

県内検診実施機関の精度管理水準の把握を目的とし、平成20年3月に、厚生労働省が設置した「がん検診に関する検討会」及び「がん検診事業の評価に関する委員会」でまとめられた「がん検診のためのチェックリスト(検査機関用)」の中で示されているチェック項目の遵守状況調査を実施した。

2 調査対象

県内市町村から集団がん検診を受託している検診実施機関19機関(別表のとおり)

3 調査対象期間

平成26年4月から平成27年3月の間に行ったがん検診を対象に実施

4 調査方法

郵送にて調査票を配布し、FAX・メールまたは郵送にて回収

5 回答状況

19機関より調査票にて回答を得た(回答率100%)

6 調査結果

別添資料1-2、1-3のとおり

7 今後の方針

○今回の調査結果を、県健康づくり支援課ホームページに掲載するとともに、各検診実施機関及び委託市町村に対し情報提供し、適切な精度管理に努めてもらえるよう促す。

○各検診実施機関には、今後も継続して効果的な精度管理への取組を意識してもらうため、毎年調査を継続する。

がん検診実施機関のがん種別受託状況

検査機関名	受託自治体数						備考
	胃がん	大腸がん	肺がん		乳がん	子宮頸がん	
			読影	喀痰			
1	36	15	30	21	42	48	※1
2	5	6	9	6			
3	4	2	5	2	2		
4	1	1	1		1		
5	1	1			1	1	
6	4	4					
7	1						
8		1			3		
9		7					
10		3					
11		1					
12		1					
13		1					
14		1					
15			1	1			
16			1				
17	1		1				※2
18			1	1			※3
19				1			※4
合計	53	44	49	32	49	49	

※1 肺がん検診において、喀痰細胞診検査を他機関に依頼していないため、調査票 Q4(2)は該当なし

※2 肺がん検診において、読影検査のみを受託しており、調査票 Q4 は該当なし

※3 肺がん検診において、喀痰細胞診検査を他機関に依頼しており、調査票 Q4(2)以外該当

※4 肺がん検診において、喀痰細胞診検査のみ受託しており、調査票 Q4 の(3)~(7)のみ該当

* 本表は、自治体の集団検診の受託状況を示したもの

個別検診のみを行っている自治体もあるため、合計は54とはならない